

千代田景観街歩き

千代田で探す鉄道遺産と技術者の知恵

御茶ノ水-神田-秋葉原、小野田滋氏と巡る鉄道遺産

主催・公益社団法人 日本建築家協会(JIA)千代田地域会

御茶ノ水-神田-秋葉原エリアは、駅・橋・高架橋、煉瓦造・鉄骨造・RC造、明治時代から現代に至る鉄道遺産が集積しています。そのような鉄道遺産を、鉄道総合技術研究所の小野田滋氏と巡り、技術者達の知恵と工夫を発見する街歩きです。多くの方のご参加をお待ちしています。



見学予定の鉄道遺産 ()内は竣工年

JR御茶ノ水駅(1932)、地下鉄御茶ノ水駅(1932)、新お茶の水橋(1956)、万世橋高架橋(1912)、神田川橋(1932)、松住町架道橋(1932)、万世橋架道橋(1930)、東京万世橋間市街線(1919)、東京上野間市街線(1925)、神田川橋梁(1919)、MMAchマチエキュート神田万世橋(2013)、他

開催日時 7月12日(土) 14:00~17:00 (集合14:00)

集合場所 日本大学理工学部5号館5階スライド室 上記地図 **0**

参加費(資料代) 一般: ¥1,000、学生: ¥500 (当日お支払いください)

申込方法 氏名、メールアドレス及び「千代田景観街歩き参加希望」とお書きの上、6月30日(月)までメール satok-o@nifty.comにてお申込み下さい。

募集人数 25名(先着順)

懇親会 街歩きの後、懇親会を行います。ご希望の方は当日受付にてお申込み下さい。



日本大学理工学部5号館

「千代田景観街歩き」はJIA関東甲信越支部が主催する「アーキテクトガーデン2014建築祭」のイベントです

